
第 2 章 保 健 衛 生

- 1 . 母 子 保 健
- 2 . 老 人 保 健
- 3 . 特 定 疾 患 ・ 疾 病 对 策
- 4 . 精 神 保 健 福 祉
- 5 . 医 療 費 助 成 等
- 6 . 栄 養 改 善
- 7 . 歯 科 保 健
- 8 . 金 沢 健 康 プ ラ ン

2 - 1 母子保健

少子高齢化や核家族化が進み、地域や家庭の中で子育ての不安が増大し、育児不安から虐待等の複雑な問題も浮上してきている。金沢市では、妊娠届け・母子健康手帳の交付に始まる一連の

2-1-1 母子保健事業の概要

区分	思春期	結婚	妊娠	出産	6か月	1
健康診査等			* 妊婦健康診査 (前期・後期・歯科) * 妊婦精密診査	* 産婦健康診査 * 新生児健康診査 * 先天性代謝異常等検査	* 6か月児健康診査 3か月児健康診査 * 乳児精密健康診査	7か月児連絡票(発)
保健指導			妊娠の届出 母子健康手帳の交付 妊産婦相談 妊婦連絡票 両親教室 (日曜子育て教室) 安心出産育児支援ネットワーク事業----> すくすく母乳育児支援事業 妊産婦訪問指導----->	新生児訪問指導 未熟児訪問指導-----> 乳幼児訪問指導-----> 多胎児教室----->	未熟児教室----- 10代ママパパ教室----- 外国人ママパパ教室----- 育児教室->	
			遺伝相談 ヘルシー食生活相談 健康相談(来所・電話) 子育てホットライン	乳幼児健康相談----- 聴覚相談----- 整形外科相談----- ダウン症児発達相談-----		
			性教育(思春期)講座	こども広場事業-----		
医療援護・その他			妊娠中毒症等療養援護	未熟児養育医療給付-----> 乳幼児医療費助成----- 身体障害児の育成医療給付----- 小児慢性特定疾患医療給付----- 小児慢性特定疾患の治療に要する経費の一部 母子栄養強化----->		歯の衛生

2-1-2 妊娠の届出及び母子健康手帳の交付(母子保健法第15条、第16条)

母子保健法第15条による妊娠の届出は、妊娠を早期に把握し、妊婦から産婦、乳幼児へと一環した母子保健対策を実施するため大切なものであり、早期の届出が肝要である。金沢市では、市役所、福祉健康センター、市民センターで妊娠届けを行った市民に対し、母子健康手帳を交付している。

区 分	妊娠届出数	妊 娠 週 数					
		11週以内	12週～19週	20週～27週	28週以上	不 詳	
平成14年度	4,752	3,124	1,488	86	46	8	
平成15年度	4,474	3,093	1,278	68	33	2	
16年度	総 数	4,293	2,962	1,227	72	30	2
	泉 野	1,425	1,034	353	30	8	-
	元 町	1,005	595	379	22	9	-
	駅 西	1,863	1,333	495	20	13	2
昭和49年	8,115	8.5%	77.7%	11.2%	2.6%		
昭和59年	5,739	41.5%	52.3%	4.6%	1.6%		
平成6年	4,823	68.6%	28.1%	2.5%	0.8%		
平成16年度	4,293	69.0%	28.6%	1.7%	0.7%		

	妊娠届出数	若年妊婦	高齢妊婦	多胎妊婦
平成16年度	4,293	49	636	49
		初産 45	初産 212	

若年妊婦：20歳未満、高齢妊婦：35歳以上

2-1-3 妊婦保健指導

妊娠届出時に、母子健康手帳交付とあわせて保健指導を行っている。また、ハイリスク妊婦や医療機関から連絡票等で連絡があった妊婦、「金沢市母子保健のしおり」に綴じ込みの妊婦連絡票により連絡のあった妊婦に対し、随時保健指導を実施している。

ハイリスク妊産婦：若年妊産婦、高齢初妊婦・初産婦、多胎妊娠の妊産婦、
外国人妊産婦、妊娠20週以降に妊娠届けのあった妊産婦、
疾病・障害のある妊産婦 等

	実 人 員	延 人 員
平成14年度	1,900	2,051
平成15年度	1,864	2,067
16年度	総 数	2,138
	泉 野	817
	元 町	458
	駅 西	863

注：家庭訪問を除く面接・電話等の保健指導数を計上

2-1-4-d B型肝炎母子感染防止事業

妊娠中にB型肝炎ウイルスの検査(HBs抗原)を妊婦健診(医療機関委託)に併せて実施し、陽性の妊婦に対し、平成7年4月より保険診療にてHBe抗原・抗体検査を行っている。陽性の妊婦より出生した乳児に対しては、ワクチンやガンマグロブリンを投与して母子感染予防措置を実施している。

区 分	HBs抗原検査件数	HBs抗原陽性
平成14年度	4,313	19
平成15年度	4,069	12
平成16年度	3,872	15

2-1-4-e エジンバラ式産後うつ病自己評価票(EPDS)による産婦問診

産後うつの早期発見と支援を目的に、平成15年8月より、エジンバラ式産後うつ病自己評価票(EPDS)による問診を産婦健診(医療機関委託)のに併せて実施している。スコアが9点以上の産婦に対しては、医療機関との連携の上、福祉健康センター保健師による支援を行う。

区 分	産婦検診受診者数	EPDS実施数	9点以上
平成15年度 (8月1日～)	2,606	1,586	145(9.1%)
平成16年度	3,732	3,337	297(8.9%)

2-1-5 乳幼児の健康診査

2-1-5-a 概要

母子保健法(昭和40年)に基づき、金沢市では集団での乳幼児健康診査として昭和36年より3歳児健診、53年より1歳6か月児健診、55年より3か月児健診を開始した。精密検査が必要な乳幼児に対しては、専門医療機関へ紹介している。また医療機関委託健診は昭和48年より行っている。

	受診率 (16年度)	通知時期	受診場所	内容(計測・診察・保健指導に加えて)
1か月児	83.5%		医療機関	
3か月児	96.8%	3か月半 ～ 4か月 (個別通知)	福祉健康センター 泉野:水am 元町:水pm 駅西:火pm	・股関節の診察(必要時XP) ・離乳食指導(デモンストレーション) ・BCG予防接種を併設
6か月児	82.3%		医療機関	
1歳児	85.0%		医療機関	
1歳6か月児	95.5%	1歳6か月 ～ 7か月 (個別通知)	福祉健康センター 泉野:金pm 元町:金am 駅西:火am	・歯科検診(歯科衛生士による歯科保健指導) ・心理相談(必要に応じて心理相談員による相談) ・保育士による手遊びなどの指導
2歳児	59.9%		医療機関	
3歳児	94.0%	3歳0か月 ～ 2か月 (個別通知)	福祉健康センター 泉野:木pm 元町:木pm 駅西:木am	・歯科検診 ・検尿 ・眼科及耳鼻科疾患の問診/検査 ・心理相談(必要に応じて心理相談員による相談) ・保育士による絵本紹介など

2-1-5-b 医療機関委託の乳幼児健康診査

(平成16年度)

区 分		乳 児		幼 児		
		1か月児	6か月児	1歳児	2歳児	
対象者数		4,474	4,474	4,532	4,506	
受診者数		3,737	3,683	3,854	2,701	
受診率		83.5	82.3	85.0	59.9	
異常・問題・所見あり(実人数)		270	245	260	250	
身体的異常・問題	身体的発育	計	25	40	53	33
		体重増加不良・やせ	25	30	39	14
		低身長	-	2	4	15
		肥満	-	5	3	3
		他	-	3	7	1
	皮膚	計	35	95	47	42
		湿疹	22	82	44	35
		他	13	13	3	7
		アトピー(再掲)	3	5	3	3
	循環器	計	60	25	24	14
		先天性心疾患	-	2	-	-
		心雑音	58	21	19	14
		他	2	2	5	-
	呼吸器	計	8	6	6	5
		喘息	-	-	-	-
		他	8	6	6	5
	消化器	計	22	9	8	9
		そけいヘルニア	7	3	5	9
		他	15	6	3	-
	眼科的	計	-	2	9	2
	耳鼻咽喉科的	計	6	11	1	2
		難聴	1	4	-	2
		他	5	7	1	-
	腎・泌尿器	計	34	8	14	14
		停留睾丸	4	2	3	5
		陰嚢水腫	23	5	2	3
		他	7	1	9	6
	整形外科的	計	28	14	5	4
		股関節異常	10	8	1	1
		斜頸	10	1	2	-
		他	8	5	2	3

区 分			乳 児		幼 児	
			1か月児	6か月児	1歳児	2歳児
身体的異常・問題	神経・筋	計	7	9	8	1
		筋緊張異常	3	6	4	-
		他	4	3	4	1
	内分泌・代謝	計	1	-	3	-
		血液	計	13	3	6
	血液	貧血	11	3	4	-
		他	2	-	2	-
		計	10	4	4	2
	その他	ダウン症	1	-	-	-
		他	9	4	4	2
身体問題あり(実人数)		243	202	180	118	
歯科	異常あり	-	-	1	9	
検尿	所見あり	10	53	37	49	
発達	運動発達遅延	1	6	40	16	
	言語精神発達遅延	-	-	15	72	
	運動・精神発達遅延	3	10	4	2	
	発達問題あり(実人数)	4	16	54	83	
育児	問題あり	6	8	9	4	
主治医判定	要経観・要精検・治療・管理中・要医療の合計	168	137	100	130	
福祉健康センターへの訪問・指導依頼件数			17	5	14	13

- 注： 1) 1か月児・6か月児の対象者数は平成16年度の出生数(住民基本台帳と外国人登録人口)を計上
2) 1歳児の対象者数は平成15年度の出生数(住民基本台帳と外国人登録人口)を計上
3) 2歳児の対象者数は平成14年度の出生数(住民基本台帳と外国人登録人口)を計上

2-1-5-c 3か月児健康診査

(平成16年度)

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西		
対象者数		4,360	1,439	973	1,948		
受診者数		4,221	1,377	956	1,888		
受診率		96.8	95.7	98.3	96.9		
栄養方法	母乳	2,202	762	465	975		
	混合	1,133	371	262	500		
	人工	886	244	229	413		
身体発育	肥満	149	51	12	86		
	普通	3,985	1,296	926	1,763		
	やせ	85	29	18	38		
問題の有無(実人員)	なし	2,989	847	773	1,369		
	あり	1,232	530	183	519		
身体面	問題の内訳(延人員)	総数	514 (11)	269 (1)	30 (8)	215 (2)	
		皮膚疾患及び問題					
		湿しん	441 (1)	239 ()	20 (1)	182 ()	
		血管腫・母斑	41 (7)	19 (1)	1 (4)	21 (2)	
		循環器疾患及び問題	総数	47 (2)	18 (1)	13 (1)	16 ()
		先天性心疾患	34 (2)	16 (1)	5 (1)	13 ()	
		呼吸器疾患及び問題	総数	1 ()	()	1 ()	()
		消化器疾患及び問題	総数	15 (2)	3 ()	8 (2)	4 ()
		ソケイヘルニア	- (1)	()	(1)	()	
		眼疾患及び問題	総数	18 (6)	8 (2)	6 (1)	4 (3)
		斜視	2 (3)	1 (1)	(1)	1 (1)	
		眼瞼下垂	1 ()	1 ()	()	()	
		先天性眼振	- ()	()	()	()	
		耳鼻咽喉疾患及び問題	総数	76 (2)	20 ()	15 (2)	41 ()
		口唇・口蓋裂	8 ()	2 ()	1 ()	5 ()	
		難聴・難聴疑い	1 ()	1 ()	()	()	
		腎・泌尿性器疾患及び問題	総数	14 (2)	5 ()	3 (1)	6 (1)
		停留睾丸	4 (2)	()	1 (1)	3 (1)	
		尿道下裂	1 ()	1 ()	()	()	
		骨・関節疾患及び問題	総数	251 (107)	89 (32)	54 (33)	108 (42)
股関節	股関節脱臼	2 (3)	(1)	1 (2)	1 ()		
	股関節亜脱臼	- (6)	()	(1)	(5)		
	臼蓋形成不全	- (85)	(28)	(24)	(33)		
内反(転)足・外反(転)足	3 (2)	1 (2)	()	2 ()			

		区	分	総数	泉野	元町	駅西	
身体面	問題の内訳 (延人員)	神経・筋疾患 および問題	総数	38 (3)	14 (1)	13 (2)	11 ()	
			痙攣性疾患	1 ()	1 ()	()	()	
			分娩麻痺	- ()	()	()	()	
				斜頸	8 ()	3 ()	2 ()	3 ()
		代謝・内分泌 疾患及び問題	総数	266 ()	100 ()	44 ()	122 ()	
			先天性甲状腺 機能低下症	- ()	()	()	()	
			先天性副腎皮質 機能低下症	- ()	()	()	()	
			やせ・体重増加不良	129 ()	53 ()	32 ()	44 ()	
			肥満	130 ()	45 ()	12 ()	73 ()	
		血液疾患及 び問題	総数	5 ()	2 ()	1 ()	2 ()	
			染色体異常	総数	1 ()	()	()	1 ()
		ダウン症候群		1 ()	()	()	1 ()	
		その他		133 (1)	68 (1)	24 ()	41 ()	
		発達 の問題	問題の 有無	なし	3,892	1,200	870	1,822
				あり	329	177	86	66
問題の 内訳	運動・精神発 達の問題		総数	115 ()	35 ()	39 ()	41 ()	
その他		222 ()	145 ()	52 ()	25 ()			
総合 判定	問題の 有無	なし	2,757	735	718	1,304		
		あり	1,464	642	238	584		
	問題あり の内訳 (延人員)	要指導	304	128	26	150		
		要経過観察	(再)入眠時開眼反応	44	8	6	30	
			要精密健康診査	258	98	63	97	
		管理中	406	189	49	168		
		要医療	53	24	2	27		
精密 健康 診査	対象者数	258	98	63	97			
	受診者数	246	90	60	96			
	精検結果	異常なし	116	53	14	49		
異常あり		130	37	46	47			

注: 1)各疾患及び問題の中で、主要疾患について再掲

2)()は、精密健康診査で異常ありの者

2-1-5-d 1歳6か月児一般健康診査

(平成16年度)

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
対象者数		4,510	1,539	1,054	1,917	
受診者数		4,309	1,453	1,019	1,837	
受診率		95.5	94.4	96.7	95.8	
身体発育	肥満	83	40	10	33	
	普通	4,087	1,366	956	1,765	
	やせ	138	47	52	39	
問題の有無(実人員)	なし	3,323	1,131	738	1,454	
	あり	986	322	281	383	
身体面	皮膚疾患及び問題	総数	203 (1)	77 ()	48 (1)	78 ()
		湿しん	127 ()	50 ()	29 ()	48 ()
		血管腫・母斑	13 ()	4 ()	4 ()	5 ()
	循環器疾患及び問題	総数	26 ()	8 ()	9 ()	9 ()
		先天性心疾患	19 ()	7 ()	8 ()	4 ()
	呼吸器疾患及び問題	総数	30 ()	2 ()	23 ()	5 ()
	消化器疾患及び問題	総数	22 (1)	1 ()	10 (1)	11 ()
		ソケイヘルニア	1 ()	()	1 ()	()
	眼疾患及び問題	総数	35 (2)	11 ()	11 ()	13 (1)
		斜視	4 (1)	1 ()	2 ()	1 ()
		視力障害・屈折異常	1 ()	()	()	1 ()
		眼瞼下垂	3 ()	1 ()	()	2 ()
		先天性眼振	- ()	()	()	()
	耳鼻咽喉疾患及び問題	総数	48 ()	20 ()	16 ()	12 ()
		口唇・口蓋裂	3 ()	()	1 ()	2 ()
		難聴・難聴疑い	5 ()	2 ()	()	3 ()
		滲出性中耳炎	5 ()	5 ()	()	()
	腎・泌尿性器疾患及び問題	総数	25 (5)	8 ()	7 (1)	10 (1)
		停留睾丸	4 (1)	1 ()	1 ()	2 ()
		尿道下裂	1 ()	()	()	1 ()
	骨・関節疾患及び問題	総数	67 (2)	6 (2)	27 ()	34 ()
		O脚・X脚	3 ()	()	2 ()	1 ()
	神経・筋疾患および問題	総数	21 (1)	5 (1)	7 ()	9 ()
脳性小児麻痺		4 ()	2 ()	()	2 ()	
痙攣性疾患		1 ()	1 ()	()	()	

区 分			総 数	泉 野	元 町	駅 西	
身体面	問題の内訳 (延人員)	総数	407 ()	145 ()	87 ()	175 ()	
		代謝・内分泌疾患及び問題	先天性甲状腺機能低下症	- ()	()	()	()
			下垂体性小人症	- ()	()	()	()
		血液疾患及び問題	総数	7 ()	2 ()	1 ()	4 ()
		染色体異常	総数	3 ()	1 ()	1 ()	1 ()
			ダウン症候群	1 ()	()	1 ()	()
		その他		244 ()	76 ()	98 ()	70 ()
発達の 問題	問題の有無 (実人員)	なし	3,693	1,254	903	1,536	
		あり	616 (1)	199 ()	116 (1)	301 ()	
	問題の内訳 (延人員)	運動発達の問題	112 (1)	34 ()	29 (1)	49 ()	
		精神面	言語発達の問題	453 ()	159 ()	76 ()	218 ()
			情緒精神発達の問題	10 ()	1 ()	()	9 ()
その他・母親の問題 育児環境の問題有無		88 ()	20 ()	21 ()	47 ()		
参考	心理相談数	170	71	28	71		
総合判定	問題の有無 (実人員)	なし	2,892	980	678	1,234	
		あり	1,417	473	341	603	
	問題あり の内訳 (延人員)	要指導	492	177	127	188	
		要経過観察	597	183	113	301	
		要精密健康診査	47	20	10	17	
		管理中	365	124	120	121	
要医療	13	1	2	10			
精密健康診査	対象者数		47	20	10	17	
	受診者数		24	14	4	6	
	精検結果	異常なし	7	4		3	
		異常あり	17	10	4	3	

注: 1)各疾患及び問題の中で、主要疾患について再掲

2)()は、精密健康診査で異常ありの者について再掲

2-1-5-e 3歳児一般健康診査

(平成16年度)

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西		
対象者数		4,492	1,612	1,072	1,808		
受診者数		4,223	1,503	1,020	1,700		
受診率		94.0	93.2	95.1	94.0		
身体発育	肥満	107	40	24	43		
	普通	4,027	1,422	972	1,633		
	やせ	64	18	24	22		
問題の有無(実人員)	なし	2,851	1,044	668	1,139		
	あり	1,372	459	352	561		
身体面	皮膚疾患及び問題	総数	209 (3)	86 (1)	48 ()	75 (2)	
		湿しん	76 ()	30 ()	21 ()	25 ()	
		血管腫・母斑	9 (2)	3 (1)	()	6 (1)	
	循環器疾患及び問題	総数	22 ()	6 ()	6 ()	10 ()	
		先天性心疾患	16 ()	6 ()	2 ()	8 ()	
	呼吸器疾患及び問題	総数	75 ()	20 ()	5 ()	50 ()	
	消化器疾患及び問題	総数	17 (2)	3 ()	4 (2)	10 ()	
		ソケイヘルニア	3 (2)	1 ()	(2)	2 ()	
	眼疾患及び問題	総数	430 (101)	140 (26)	130 (25)	160 (50)	
	耳鼻咽喉疾患及び問題	総数	277 (35)	104 (5)	68 (10)	105 (20)	
	腎・泌尿器疾患及び問題	総数	265 (103)	64 (30)	123 (53)	78 (20)	
		停留睾丸	1 (1)	(1)	()	1 ()	
		尿道下裂	4 ()	()	1 ()	3 ()	
	骨・関節疾患及び問題	総数	35 (6)	11 (3)	9 (2)	15 (1)	
		O脚・X脚	5 (2)	2 (2)	()	3 ()	
	神経・筋疾患および問題	総数	18 (3)	3 ()	7 (3)	8 ()	
		脳性小児麻痺	3 ()	1 ()	2 ()	()	
		痙攣性疾患	1 (1)	()	(1)	1 ()	
	問題の内訳(延人員)	代謝・内分泌疾患及び問題	総数	365 (6)	117 ()	77 (4)	171 (2)
			先天性甲状腺機能低下症	1 ()	1 ()	()	()
下垂体性小人症			- ()	()	()	()	
血液疾患及び問題	総数	2 (1)	1 (1)	()	1 ()		
	染色体異常	3 ()	2 ()	()	1 ()		
その他	ダウン症候群	3 ()	2 ()	()	1 ()		
	その他	33 ()	13 ()	4 ()	16 ()		

区 分			総 数	泉 野	元 町	駅 西	
発達の 問題	問題の有無 (実人員)	なし	3,920	1,431	946	1,543	
		あり	303 (9)	72 (1)	74 (6)	157 (2)	
	問題の内訳 (延人員)	運動発達の問題		7 ()	()	4 ()	3 ()
		精神面	言語発達の問題	233 (6)	56 (1)	47 (3)	130 (2)
			精神発達の問題	15 (4)	3 ()	3 (3)	9 (1)
			社会性等の問題	13 (1)	8 ()	3 (1)	2 ()
その他・母親の問題 育児環境の問題有等		73 ()	8 ()	29 ()	36 ()		
尿検査	総数		3,367	1,231	773	1,363	
	蛋白	+ -	26	14	7	5	
		+ 以上	9	5	1	3	
	糖	+ -	1			1	
		+ 以上	1	1			
	潜血	+ -	273	81	86	106	
+ 以上		77	16	18	43		
参考	心理相談数		153	37	40	76	
総合判定	問題の有無(実人員)	なし	2,729	1,017	644	1,068	
		あり	1,494	486	376	632	
	問題ありの内訳 (延人員)	要指導		293	95	54	144
		要経過観察		590	155	189	246
		(再)視力再検	(再)視力再検	262	77	92	93
			(再)聴覚再検	135	53	50	32
			要精密健康診査		364	121	115
		一般	一般	194	69	81	44
			眼科面	113	35	32	46
			耳鼻科面	73	21	9	43
		管理中		406	161	66	179
要医療		10	1	3	6		
一般精密健康診査	対象者数		194	69	81	44	
	受診者数		161	50	70	41	
	精検結果	異常なし	22	10	2	10	
異常あり		139	40	68	31		

注: 1) 各疾患及び問題の中で、主要疾患について再掲

2) ()は、精密健康診査一般で異常ありの者について計上

3) 眼疾患、耳鼻咽喉疾患及び問題、精密健康診査結果については、表(2-1-5-g) 3歳児健康診査における視聴覚検診参照

4) 尿検査は最終結果で計上

2-1-5-f 3歳児一般健康診査における視聴覚検診

視覚・聴覚に関するアンケート用紙の記載、スクリーニングとして視力は絵指標検査、聴覚はささやき声検査を行い小児科医の診察時に総合判定を行い、必要に応じて専門医へ紹介し精密検査を依頼する。

2-1-5-f-1 視覚検診

(平成16年度)

区 分		総 数 (%)	泉 野 (%)	元 町 (%)	駅 西 (%)
受 診 者 数		4,223 (100.0)	1,503 (100.0)	1,020 (100.0)	1,700 (100.0)
精密 検診	対 象 者 数	113	35	32	46
	受 診 者 数	72	20	22	30
総合 判定	異 常 な し	3,889 (92.1)	1,397 (92.9)	929 (91.1)	1,563 (91.9)
	異常あり 管理中・治療中	37 (0.9)	19 (1.3)	3 (0.3)	15 (0.9)
	異常あり 精検から発見	68 (1.6)	18 (1.2)	21 (2.1)	29 (1.7)
	追 跡 中 止	229 (5.4)	69 (4.6)	67 (6.6)	93 (5.5)

< 異常ありの疾患別分類 >

(平成16年度)

区 分	総数	管 理 中 ・ 治 療 中				精 検 か ら 発 見			
		総 数	泉 野	元 町	駅 西	総 数	泉 野	元 町	駅 西
実 人 員	105	37	19	3	15	68	18	21	29
延 人 員	137	40	21	4	15	97	27	24	46
眼 位 異 常 群	8	3	-	-	3	5	3	-	2
屈 折 異 常 群	72	8	4	1	3	64	16	11	37
そ の 他	57	29	17	3	9	28	8	13	7
(再) 弱 視	13	2	1	1	-	11	4	3	4

2-1-5-f-2 聴覚検診

(平成16年度)

区 分		総 数 (%)	泉 野 (%)	元 町 (%)	駅 西 (%)
受 診 者 数		4,223 (100.0)	1,503 (100.0)	1,020 (100.0)	1,700 (100.0)
精密 検診	対 象 者 数	73	21	9	43
	受 診 者 数	43	12	6	25
総合 判定	異 常 な し	4,014 (95.1)	1,423 (94.7)	980 (96.1)	1,611 (94.8)
	異常あり 管理中・治療中	62 (1.5)	26 (1.7)	7 (0.7)	29 (1.7)
	異常あり 精検から発見	25 (0.6)	5 (0.3)	6 (0.6)	14 (0.8)
	追 跡 中 止	122 (2.9)	49 (3.3)	27 (2.6)	46 (2.7)

< 異常ありの疾患別分類 >

(平成16年度)

区 分	総数	管 理 中 ・ 治 療 中				精 検 か ら 発 見			
		総 数	泉 野	元 町	駅 西	総 数	泉 野	元 町	駅 西
実 人 員	87	62	26	7	29	25	5	6	14
延 人 員	95	62	26	7	29	33	5	9	19
感 音 性 難 聴	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滲 出 性 中 耳 炎	43	29	12	3	14	14	3	1	10
アレルギー性鼻炎・鼻炎	11	7	5	-	2	4	1	1	2
副 鼻 腔 炎	10	6	2	-	4	4	-	1	3
そ の 他	31	20	7	4	9	11	1	6	4

2-1-6 訪問指導

2-1-6-a 妊産婦訪問指導(母子保健法第17条)

ハイリスク妊産婦を妊娠届出書で把握し、保健指導を実施している。また「金沢市母子保健のしおり」に綴じ込まれている連絡票や、医療機関から妊産婦保健指導票により連絡があった妊産婦に対して、保健指導を実施している。

区 分	妊娠届出数	妊 婦		産 婦		
		実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	
平成14年度	4,752	65	75	629	676	
平成15年度	4,474	59	66	780	852	
16 年 度	総 数	4,293	88	93	854	941
	泉 野	1,425	39	40	250	276
	元 町	1,005	18	21	247	264
	駅 西	1,863	31	32	357	401

2-1-6-b 新生児・未熟児訪問指導(母子保健法第11条・第19条)

「金沢市母子保健のしおり」に綴じ込まれている連絡票や、医療機関から乳幼児保健指導票により連絡があった場合、また母親がハイリスク産婦である場合、保健指導を実施している。

区 分	新生児(未熟児を除く)		未 熟 児		
	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	
平 成 14 年 度	527	541	140	155	
平 成 15 年 度	621	654	167	195	
16 年 度	総 数	698	732	187	207
	泉 野	201	208	57	60
	元 町	201	202	65	69
	駅 西	296	322	65	78

2-1-6-c 乳幼児訪問指導

健康診査や各種相談より、成長・発達や養育環境などにおいて要経過観察となった児および集団健康診査を受診しなかった児に訪問指導を実施している。

区 分	乳児(新生児・未熟児を除く)		幼 児		
	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	
平 成 14 年 度	132	202	347	403	
平 成 15 年 度	147	226	375	462	
16 年 度	総 数	118	219	378	504
	泉 野	39	71	145	172
	元 町	24	44	60	76
	駅 西	55	104	173	256

2-1-7 健康教育・健康教室

	対 象	内 容
日曜子育て教室	妊婦(妊娠中期)と夫	妊娠中の過ごし方や栄養・赤ちゃんを迎える準備、パパの育児体験談など
育 児 教 室	6～8か月の乳児をもつ保護者	発達、事故防止や離乳食についての講話・交流会・個別相談(福祉健康センター開催は2回コース、地域開催のコースもある)
遊 び の 教 室	1歳6か月健診で発達の経過観察が必要な幼児	幼児の発達についてのミニ講話、親子の身体を使った遊び、話し合い等(6回コース)
多 胎 児 教 室	多胎妊婦と概ね1歳までの多胎児を持つ保護者	先輩の親や保健師等の講話、仲間同士の育児情報の提供や相互交流
未 熟 児 教 室	出生体重2,000g未満で出生した児と保護者	親子遊び、家族の関わり方、発達や食事についての講話や相談と相互交流(3福祉健康センターで合同で開催)
歯っかり食べよう教室	1歳～1歳3か月児および2歳～2歳11か月児の保護者	歯の健康づくり、食の安全性、幼児食と生活リズムなどの講話と個別相談
10代ママパパ教室	10代の妊婦と10代の保護者	育児に関する講話、親子遊び、手作りおもちゃの製作、参加者の相互交流等(平成16年度新規事業)
外国人ママパパ教室	乳幼児のいる外国籍の保護者	育児に関する講話、親子遊び、参加者の相互交流など(平成16年度新規事業)
父と子のふれあい教室	父親と幼児(概ね3歳まで)	父親と幼児が様々な親子遊び、絵本の読み聞かせなどを体験する

区 分		平成16年度							
		平成15年度		総 数	泉 野	元 町	駅 西		
日曜子育て教室	回数	16		16	6	4	6		
	参加人数	680		976	338	228	410		
育 児 教 室	回数	39		38	12	8	18		
	参加人数	実	506	実	448	実	134	実	209
		延	830	延	883	延	236	延	463
遊 び の 教 室	回数	42		12			12		
	参加組数	実	92	実	43			実	43
		延	397	延	189			延	189
多 胎 児 教 室	回数	3		3	1	1	1		
	参加人数	21		37	12	18	7		
未 熟 児 教 室	回数	6		6					
	参加人数	実	39	実	31				
		延	64	延	50				
歯っかり食べよう教室	回数	9		18	6	6	6		
	参加組数	119		466	133	190	143		
10代ママパパ教室	回数			14	3	2	9		
	参加組数			51	6	2	43		
外国人ママパパ教室	回数			2	1	-	1		
	参加人数			14	3	-	11		
父と子のふれあい教室	回数	3		3	1	1	1		
	参加組数	75		74	27	24	23		
地区依頼教室	回数	31		19	9	5	5		
	参加人数	1,062		339	74	106	159		
子育てサークル支援	回数	24		16	10	6	-		
	参加組数	243		95	44	51	-		

2-1-8 母子健康相談

a. 乳幼児健康相談	各センター	1回/月	小児科医・保健師・栄養士
b. 聴覚相談	駅西	1回/月	言語聴覚士・保健師
c. 乳幼児整形外科相談	元町・駅西	1回/月	整形外科医・保健師
d. 遺伝相談	元町	1回/月	遺伝専門医
e. 幼児精神発達相談	各センター	1回/月	児童精神科医・保健師
f. ダウン症児発達相談	泉野	1回/2月	小児科医・保健師・栄養士

2-1-8-a 乳幼児健康相談

小児科医師、保健師、栄養士による乳幼児の発育発達状況の確認や育児・栄養面での健康相談を実施している。

(平成16年度)

区 分	開設回数	乳 児		幼 児	
		受診者延数	問題あり	受診者延数	問題あり
総 数	36	427	155	126	48
泉 野	12	99	26	18	2
元 町	12	159	76	68	36
駅 西	12	169	53	40	10

2-1-8-b 聴覚相談

耳の聞こえに心配のある乳幼児に対し、言語聴覚士による聴力検査、保健師による保健指導を行い、必要時、医療機関へ精密検査のため紹介している。

区 分	15年度	16年度	0歳	1~2歳	
総 数	28 (36)	29 (35)	22	7	
聴 力 異 常 な し	17	14	13	1	
精 密 検 査 内 容	対 象 者 数	11	13	7	6
	受 診 者 数	8	8	6	2
	聴 力 異 常 な し	3	4	4	-
	感 音 性 難 聴	0	1	1	-
	滲 出 性 中 耳 炎	2	2	1	1
	そ の 他	0	-	-	-
	経 過 観 察 中	3	1	-	1
再 掲	経 観 未 検 ・ 中 断	0	-	-	-
	要 再 検 査 対 象 数	7	7	7	-
	要 再 検 査 受 診 数	7	7	7	-

注：聴覚異常なしには再検査の結果も含む。()内に延件数を再掲

2-1-8-c 乳幼児整形外科相談

整形外科医師による診察、保健師による保健指導を行っている。乳幼児健康診査における二次健診として、整形外科的に不安のある乳幼児に受診をすすめている。

(平成16年度)

区 分	総 数	元 町	駅 西	0 歳	1～2 歳	3 歳	4 歳 以上
総 数	119 (136)	50 (54)	69 (82)	51	59	7	2
異 常 な し	87	45	42	39	42	5	1
異 常 あ り	32	5	27	12	17	2	1
内 訳	脱・亜脱臼	3	-	3	-	-	-
	臼蓋形成不全	5	1	4	-	-	-
	内転足・内反足・内捻足	1	-	1	-	-	-
	中枢性協調障害	-	-	-	-	-	-
	斜 頸	-	-	-	-	-	-
	外転足・外反足・外捻足	-	-	-	-	-	-
	X 脚・O 脚	2	-	2	-	-	1 1
	そ の 他	21	4	17	3	17	1 -
要精検・要治療	10	3	7	5	5	- -	

注:()内に延件数を再掲

2-1-8-d 遺伝相談

結婚や妊娠、出産に際して家系的な遺伝疾患に不安を持つ者に対して、専門医が適切な助言指導を行う。

区 分	総 数	染色体異常	□唇裂・ □蓋裂	精神 障害	奇形	色覚 異常	聴覚 障害	血族 結婚	その他
平成15年度	10	4	-	1	-	1	1	-	3
平成16年度	17 (18)	4 (5)	1	2	2	-	1	2	5

2-1-8-e 幼児精神発達相談

1歳6か月児及び3歳児健康診査の結果、言語、行動、情緒など精神面発達に遅れが疑われる児に対し、小児精神科医による発達相談を実施している。

(平成16年度)

区 分	総 数	泉 野	元 町	駅 西	1～2 歳	3 歳	4 歳 以上
総 数	94 (108)	35 (38)	29 (33)	30 (37)	51	24	19
正 常 範 囲	12	-	9	3	4	2	6
言語発声遅滞	36	12	8	16	27	7	2
精神発達遅滞	25	15	1	9	10	10	5
構音障害	2	1	1	-	-	1	1
行動異常	1	-	-	1	-	-	1
情緒不安定	2	-	2	-	-	-	2
吃 音	2	1	1	-	-	-	2
そ の 他	26	8	9	9	16	8	2

注:()内は延件数を再掲

相談の事後処理

区 分	総 数	泉 野	元 町	駅 西
終 了	24	-	14	10
経 過 観 察	13	-	5	8
他機関への紹介	53	34	8	11
他機関で管理中	1	1	-	-
そ の 他	1	-	-	1

2-1-8-f ダウン症児発達相談

ダウン症児を対象に個別の保健・栄養相談及び親同士の話し合いを通し、ダウン症児に対する認識を深め、親の悩み、不安の緩和を図り、その障害を受容できるよう支援をしている。

区 分	参加実人員	参加延人員
平成14年度	9	32
平成15年度	12	39
平成16年度	8	24

2-1-9 母子電話相談

2-1-9-a 子育てホットライン

平成11年度から専用電話回線を設け、妊娠から子育て期にわたる各種相談を匿名で受け付け実施している。

2-1-9-a-1 相談件数

	15年度	16年度	泉野	元町	駅西
相談件数(実)	2,195	2,114	676	419	1,019

2-1-9-a-2 相談内容別内訳(延)

相談内容	件数	泉野	元町	駅西
乳幼児の発育・発達	208	64	63	81
育児	668	247	188	233
病気	576	173	114	289
離乳食・食事	493	112	114	267
母親自身の相談	258	88	68	102
予防接種	267	93	44	130
その他(健診・制度など)	255	83	68	104
計	2,725	860	659	1,206

2-1-9-a-3 相談対象別内訳(延)

相談対象	件数	泉野	元町	駅西
乳児	1,256	382	244	630
幼児	691	220	146	325
学童	33	11	7	15
妊婦	114	42	24	48
その他(確認せず含む)	109	51	19	39
計	2,203	706	440	1,057

2-1-9-b 電話相談

福祉健康センターでは、随時市民からの電話相談に応じている。

2-1-9-b-1 相談件数

	15年度	16年度	泉野	元町	駅西
相談件数(実)	7,086	6,900	1,638	1,238	4,024

2-1-9-b-2 相談内容別内訳(延)

相談内容	件数	泉野	元町	駅西
乳幼児の発育・発達	108	37	32	39
育児	228	86	64	78
病気	397	104	79	214
離乳食・食事	294	77	120	97
母親自身の相談	103	42	13	48
予防接種	4,711	1,019	708	2,984
その他(健診・制度など)	1,059	273	222	564
計	6,900	1,638	1,238	4,024

2-1-9-b-3 相談対象別内訳(延)

相談対象	件数	泉野	元町	駅西
乳児	1,983	491	372	1,120
幼児	1,709	390	233	1,086
学童	504	47	26	431
妊婦	172	49	24	99
その他(確認せず含む)	2,315	590	501	1,224
計	6,683	1,567	1,156	3,960

2-1-10 安心出産育児支援ネットワーク事業

多胎や若年、育児不安・産後うつ等のハイリスク妊産婦や未熟児等のハイリスク児に対し医療機関から福祉健康センターへ連絡票を介して情報提供を受け、保健師訪問等により早期に支援を行っている。支援状況は医療機関に還元して継続支援を行っている。また、周産期からの虐待予防の視点で関係機関が有機的に連携し家庭の支援を行うために連絡会等を開催している。

2-1-10-a ハイリスク妊産婦・ハイリスク児保健医療連携支援状況

		妊産婦	乳児	計
平成15年度		60	42	102
平成16年度	泉野	27	14	41
	元町	29	10	39
	駅西	64	30	94
	計	120	54	174
連携した医療機関数(実)		18	5	19

2-1-10-b 連絡会等の開催状況

		未熟児医療研修会	支援事例検討会
平成15年度		1	12
平成16年度	泉野		5
	元町	-	4
	駅西		4
	計	-	13

支援事例検討会

福祉健康センターごとに所轄する事例を検討し、関係諸機関の連携強化のために、不定期に連絡会・検討会を開催している。出席者は、児童相談所、保育所、幼稚園、小学校、中学校、医療機関、市役所福祉関連の部署、児童養護施設、乳児院、助言者として精神科医、臨床心理士。

2-1-11 不妊手術実施報告数

区 分	総 数	20歳未満	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50歳以上
平成13年	30	-	-	7	12	8	2	-	1
平成14年 1～3月	13	-	2	-	4	6	1	-	-
平成14年度	32	-	1	4	18	6	3	-	-
平成15年度	28	-	-	2	14	12	-	-	-
平成16年度	30	-	1	5	12	9	3	-	-

2-1-12 人工妊娠中絶実施報告数(年齢階級、妊娠週数別)

区 分	総 数	20歳未満	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50歳以上
平成13年	1,738	282	449	415	288	210	86	8	-
平成14年 1～3月	447	75	130	94	72	54	19	3	-
平成14年度	1,662	273	442	347	305	215	75	4	1
平成15年度	1,657	241	457	328	335	202	78	16	-
平成16年度	1,446	160	391	302	291	207	86	9	-
7週以前	957	93	252	206	198	144	57	7	-
8週～11週	414	51	119	85	79	56	23	1	-
12週～15週	47	8	12	9	7	4	6	1	-
16週～19週	18	5	7	-	4	2	-	-	-
20週～21週	10	3	1	2	3	1	-	-	-
不 詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注：2-1-12,2-1-13については13年までは母体保護統計報告として年報告であったが、14年からは衛生行政報告例に組み込まれ年度報告となる。

2-1-13 こども広場

こども広場は、市内3か所の福祉健康センター内に併設されており、月曜日から金曜日（祝日は休み）の午前10時から4時まで開所し、保育士2名が常駐している。利用対象者は0歳児から就学前の乳幼児とその保護者で、保育所、幼稚園、その他の施設へ入所していない者である。親子が一緒に遊びながらコミュニケーションを深め、また家庭が抱える子育ての不安や悩みを解消できるよう、子どもとのかかわり方や親子遊びの指導、子育ての情報を提供し、関係機関とのネットワークを図りながら、子育てを援助している。

2-1-13-a 利用状況

区 分	利用組数	利 用 者			
		総 数	大 人 (保護者)	子 ども	
14 年 度	35,092	76,852	36,148	40,704	
15 年 度	37,102	79,775	37,944	41,831	
16 年 度	泉 野	9,388	20,061	9,591	10,470
	元 町	12,588	26,806	12,718	14,088
	駅 西	13,539	29,393	14,011	15,382
	総 数	35,515	76,260	36,320	39,940

2-1-13-b 子育て相談件数

区 分	総 数	生活習慣	発育・発達	育 児	生活環境	病 気	そ の 他	
14 年 度	2,153	437	413	524	62	194	523	
15 年 度	3,010	775	575	803	85	194	578	
16 年 度	泉 野	1,563	301	235	594	68	109	256
	元 町	854	290	270	156	6	64	68
	駅 西	480	156	84	108	5	36	91
	総 数	2,897	747	589	858	79	209	415

2-1-14 産後ママヘルパー事業

出産後、母親の体力が回復するまでの間、育児・家事の支援を必要とする家庭に対して、ヘルパーを派遣することにより、安心して育児や日常生活を営めるよう支援する制度で、平成12年度から開始した。出産退院後2か月以内に20回まで（多胎児出産は1年以内に25回まで）、1日1回、1回につき2時間の利用としている。

区 分	利 用 人 数	延 べ 利 用 日 数	延 べ 利 用 時 間 数
12 年 度	19 人	166 日	332 時間
13 年 度	38	332	664
14 年 度	39	330	660
15 年 度	38	242	484
16 年 度	57	654	1289